



Port of FUSHIKI-TOYAMA 2025

国際拠点港湾

伏木 富山港

～日本海側の「総合的拠点港」～



RUSSIA

Vladivostok

Dalian

Tianjin

Qingdao

REPUBLIC
OF KOREA

Busan

JAPAN

Toyama

CHINA

MYANMAR
(BURMA)

Hanoi

Hong Kong

TAIWAN
Taipei

THAILAND
Bangkok

VIETNAM

CAMBODIA

Ho Chi Minh City

Manila

PHILIPPINES

Davao

Kuala Lumpur

SINGAPORE

Jakarta

INDONESIA



富山県

日本海側の中央に位置する対岸諸国へのゲートウェイ

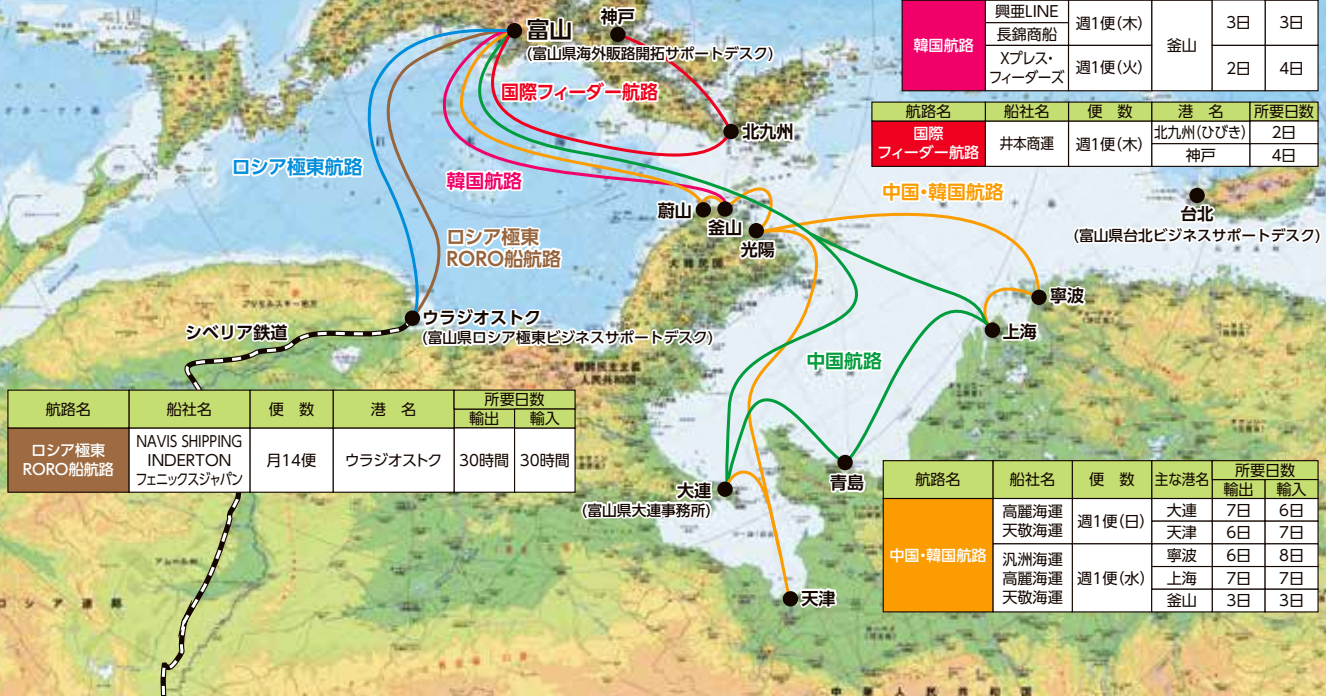
■中国・韓国・ロシアへの定期コンテナ航路

航路名	船社名	便数	港名	所要日数	
				輸出	輸入
ロシア極東航路	FESCO	月2便(日)	ウラジオストク	4日	9日

航路名	船社名	便数	港名	所要日数	
				輸出	輸入
中国航路	神原汽船	週1便(月)	大連	8日	6日
			青島	9日	5日
			上海	7日	3日

航路名	船社名	便数	港名	所要日数	
				輸出	輸入
韓国航路	興亜LINE	週1便(木)	釜山	3日	3日
Xプレス・フィーダーズ	週1便(火)			2日	4日

航路名	船社名	便数	港名	所要日数	
				輸出	輸入
国際 フィーダー航路	井本商運	週1便(木)	北九州(ひびき)	2日	
			神戸	4日	



環日本海諸国図 (通称「逆さ地図」) 国土交通省の承認を得て作成された地図です。このページでは「逆さ地図」に海上航路が重ねてあります。

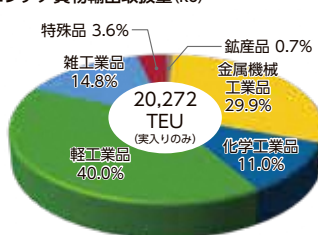
日本列島、大陸、朝鮮半島が一体の環となって、湖のような日本海を囲んでおり、中国、ロシア、韓国等の対岸諸国に対し日本の中心が富山県にあることが分かります。

多様な輸出入品目を取扱うコンテナ貨物

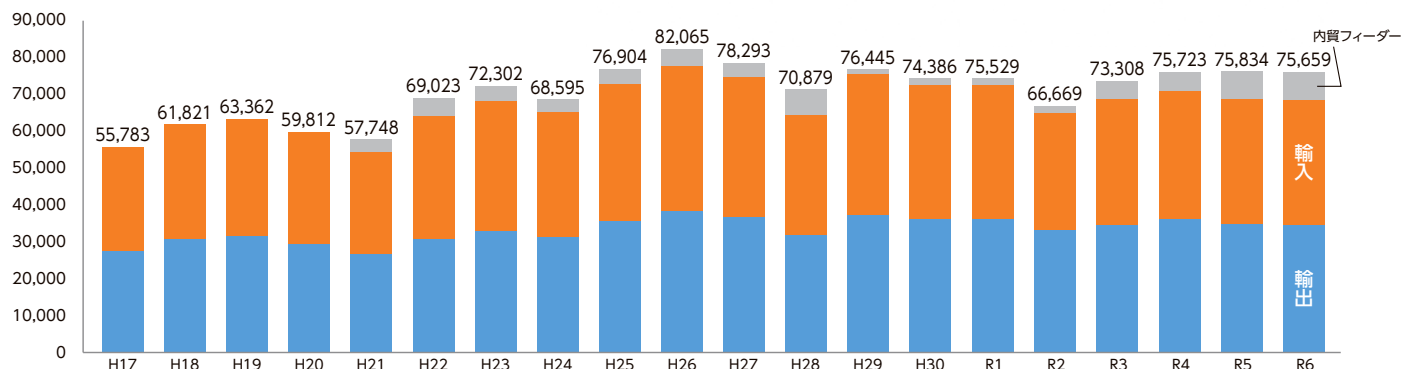
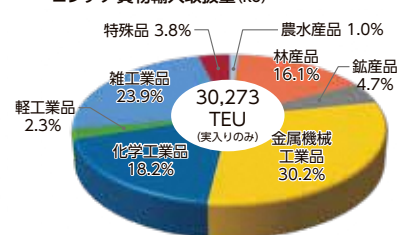
コンテナ取扱個数の推移

R6年 75,659TEU

コンテナ貨物輸出取扱量(R6)



コンテナ貨物輸入取扱量(R6)



■輸出入のバランス

伏木富山港… 輸出:45.6% 輸入:44.5% 内貿:9.9%

■航路別コンテナ取扱貨物量の割合

中国航路 20.2% 韓国航路 33.4%

中国・韓国航路 31.4%

ロシア極東航路 5.1% その他(内貿) 9.9%

※コンテナ取扱個数は、R7.4/1時点の速報値

三つの地区（新湊・伏木・）

大型船舶とコンテナが集まる 伏木富山港の中核的港湾

■新湊地区

日本海側有数の5万トン級岸壁をはじめ1万5千トン級の船舶が7隻係留可能な岸壁を有するほか、クレーンやリーファーコンテナ等の保管施設も充実しています。中央ふ頭では、R6年に北陸地域で最大規模となる水深14m連続560m岸壁の供用を開始、大型バルク船2隻同時着岸が可能となるなど港湾機能が大きく向上しました。

国際物流ターミナルは、H14年に供用を開始して以降、取扱貨物の増加に対応するため、順次ガントリークレーンの増設やコンテナヤードの拡張整備を実施しています。現在、岸壁総延長408m、ガントリークレーン2基体制（内、1基をR5年に更新）となっており、1万2千トン級のコンテナ船2隻の同時接岸・同時荷役が可能です。

今後とも港湾機能の強化を進め、安心してご利用いただける環境づくりに取り組んでまいります。



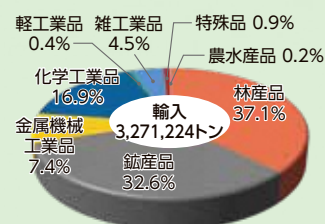
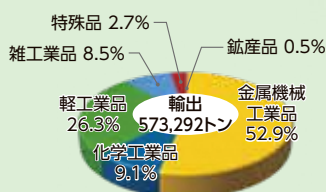
提供:国土交通省北陸地方整備局



水深14m 連続560m 岸壁(中央ふ頭)



ガントリークレーン



新湊地区国際物流ターミナル

■ターミナルの概要

1. 総面積

13.1ha(H14.4:8.3ha,H19.3:2.1ha,
H23.5:0.2ha,H30~R1:2.5ha)

2. 岸壁

延長:408m
水深:-14.0m(暫定-12.0m)

3. コンテナヤード

ドライコンテナ:3,222TEU(1,074TEU×3段積)
リーファーコンテナ:108TEU(54TEU×2段積)

4. パンプール

空コンテナ:3,066TEU(1,022TEU×3段積)

5. 冷凍施設

コンセント:10口(AC3φ, 220V, 30A)
50口(AC3φ, 440V, 30A)

6. コンテナゲート

3レーン(搬入及び搬出)

7. ガントリークレーン

2基(吊り上げ荷重:55t) ※R5.9 1基更新

8. トランスファークレーン

4基

伏木外港国際物流ターミナル

■ターミナルの概要

1. 総面積

5.2ha(H18.3)

2. 岸壁

延長:280m
水深:-14.0m(暫定-12.0m)

3. 水平引込式クレーンアンローダー

1基(荷役能力:500t/h)



外港の整備により 機能拡充が進む次代の港湾

■伏木地区

伏木地区では、これまでに外港展開を進めてきており、耐震強化岸壁(-12m)や-10m及び-7.5m岸壁の整備が完了し、3万トン級の大型船舶や国際フェリー・RORO船等の接岸が可能のほか、大型クルーズ客船の拠点としても活用されています。

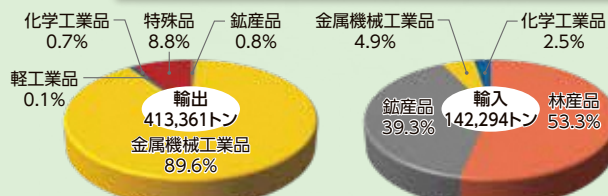
今後、港内での安定した荷役の確保を図るための防波堤改良や輸送活動増進を図るための港湾関連用地整備等を進めることとしており、引き続き利用しやすい港湾の整備、円滑な物流機能の確保に取り組んでまいります。



大型クルーズ船



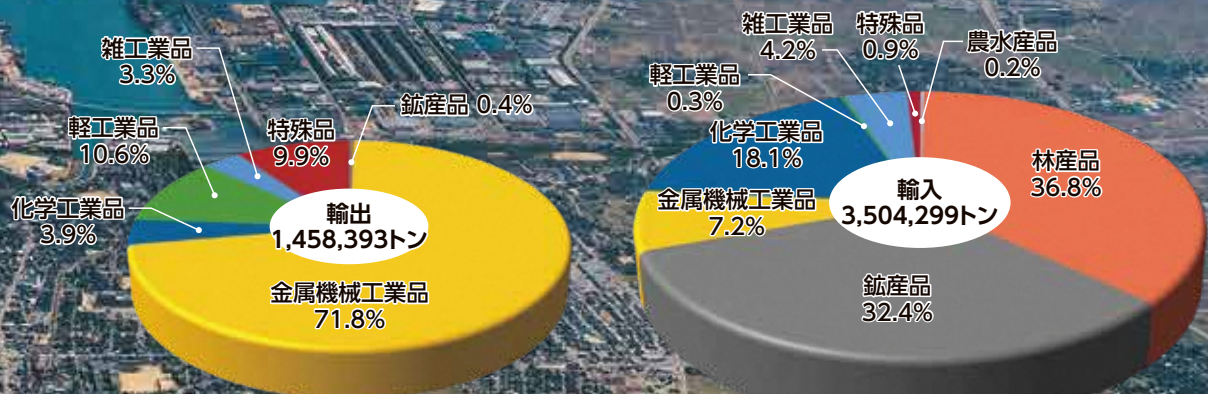
RORO船



富山)からなる伏木富山港



伏木富山港の取扱貨物品目の構成(令和6年) ※外国貿易



人と物が行き交う県都富山市のゲートウェイ港湾

富山地区

富山地区は、これまでの整備により、1万5千トン級船舶4隻、1万トン級船舶1隻の係留が可能となっています。

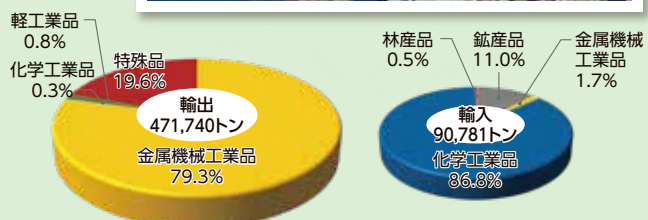
このほか、上屋や貯木場、荷役機械などの荷捌き用施設の充実にも取り組んでおり、国際RORO船や2万トン級のクルーズ客船の拠点としても利用されています。現在は災害時の物資輸送拠点となる耐震強化岸壁の整備を進めており、引き続き競争力の強化に向けた取組みを進めてまいります。



富山地区1～3号岸壁



富山運河観光



※取扱貨物量は、R7.4/1時点の速報値

多彩な輸送サービスで伏木富山港から全世界へ

リーファーコンテナ(※)を使った定温輸送サービス ※内部を一定温度に保つ設備をもつコンテナ

伏木富山港(新湊地区国際物流ターミナル)には、リーファーコンテナ用のヤード、冷凍電源施設が備わっています。
農水産品、精密機械や化学品等を輸送したい荷主の皆様へ最適な定温輸送サービスを実施していますので、ぜひご利用ください。

農水産品・精密機械・化学品等

リーファーコンテナ

【コンテナヤード】 ドライコンテナ:3,222TEU(1,074TEU×3段積)
リーファーコンテナ:108TEU(54TEU×2段積)
空コンテナ:3,066TEU(1,022TEU×3段積)

【冷凍電源施設】 220V/30A:10口
440V/30A:50口



小口混載貨物(※LCL)サービス ※Less than Container Load

伏木富山港では、コンテナ1本に満たない小口の貨物を輸出したい荷主の皆様向けに、小口混載貨物サービスを実施していますので、ぜひご利用ください。

A社の小口貨物

B社の小口貨物

C社の小口貨物

1つのコンテナに混載する



工業製品の輸出・移出に対する特殊梱包サービス

富山県内の港湾事業者、梱包事業者が、工業製品(産業機械等)を輸出・移出するにあたって必要となる特殊梱包(密閉木箱梱包、スチール梱包等)サービスを実施していますので、ぜひご利用ください。

富山県では、ものづくり企業の皆様の特殊梱包に対する助成制度をご用意しています。※R7年度より、移出貨物を対象に追加しました。



輸出スケジュールや仕向け地などサービスの詳細については、富山県内の海運貨物取扱業者(港湾運送業者)にお問い合わせください。

■伏木海陸運送(株)
■日本通運(株) 北陸東支店富山国際物流事業所
■富山港湾運送(株)

TEL 0766-45-1139 FAX 0766-45-1186
TEL 0766-82-8740 FAX 0766-84-3410
TEL 076-437-9231 FAX 076-437-9115

伏木富山港のセールスポイントと活用事例

地元企業の皆様には
地元港活用により陸上輸送
コスト、環境負荷を低減

太平洋側港湾の代替機能
(BCP:リスク分散に最適)

充実したコンテナ・
RORO船国際定期航路

富山の魅力



雨晴海岸から見た立山連峰

海越しに3,000m級の山々を望むことができます。



雪の大谷・立山

毎年春の立山・黒部アルペンルート開通時には、高さ約20mに迫る雪の壁を見ることができ、外国からも多くの観光客が訪れています。



天然の生け簀 富山湾鮭

天然の生け簀と称される富山湾が誇る、多種多様な海の幸。富山に来なければ堪能できない美味しい旬の地魚鮭“富山湾鮭”をお楽しみください。



国宝 瑞龍寺

加賀藩2代藩主・前田利長の菩提寺。山門や仏殿、法堂が国宝に指定されています。

伏木富山港への交通アクセス

伏木富山港は本州のほぼ中央に位置し、3大都市圏である関東圏、中京圏、近畿圏とほぼ等距離にあり、それぞれ高速道路、主要幹線道路、鉄道で結ばれ、スムーズに貨物を輸送することができます。



交通アクセス

■東京から

関越自動車道 ▶ 上信越自動車道 ▶ 北陸自動車道経由 約4時間50分

■大阪から

名神高速道路 ▶ 北陸自動車道経由 約4時間15分

■名古屋から

名神高速道路 ▶ 東海北陸自動車道 ▶ 北陸自動車道経由 約3時間

■東京駅

北陸新幹線 (かがやき・はくたか) 約2時間5分

■大阪駅

東海道本線経由北陸本線 (特急サンダーバード) 敦賀駅乗換え ▶

北陸新幹線 (かがやき・はくたか・つるぎ) 約2時間35分

■名古屋駅

(東海道新幹線ひかり) 米原駅乗換え ▶ 北陸本線 (特急しらさぎ) 敦賀駅乗換え

▶ 北陸新幹線 (かがやき・はくたか・つるぎ) 約2時間40分



お問い合わせ

富山県商工労働部 成長産業推進室 立地通商課

住所:〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1-7 TEL:076-444-3400 FAX:076-444-4401



伏木富山港の
くわしい情報はコチラ